

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No. 18
令和8年1月8日発行
文責 校長 市丸 明彦

キラ・ニコ・ドン・パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パッと行動する子ども



3学期スタート

明けましておめでとうございます

今年も子供たちの笑顔のために、全職員一丸となって頑張っていきます。今後とも、皆様方のご協力・ご支援をよろしくお願い致します。

【3学期始業式の話より一部抜粋】

元日に初詣に行き、おみくじを引きました。「今年はどんな年になるのだろうか」と期待を込めておみくじを開いたところ、なんと「大吉」でした。

おみくじの縁起の順番は、上から、大吉、吉、中吉、小吉、末吉、凶、大凶なので、校長先生が引いた今年の運勢は、「一番いい吉」ということになります。とても嬉しい気持ちになり、今年はいいいことがあればいいなあと思いました。

さて、今日の話はこれです。『今〇ら』の〇にはどんな言葉が入るでしょうか？

1つ目は「今さら」です。3学期は50日間（6年生は47日間）です。「50日しかない」と考えると「もう今さら」という投げやりで、あきらめかけた後ろ向きの気持ちになります。

2つ目は「今から」です。「3学期、まだ50日あるぞ」と思えば、「さあ、今から」と希望、期待、目標も見えてくるでしょう。

では、3つ目はどうでしょうか？ 3つ目は「今なら」です。決意、勇気、行動、一歩踏み出す意思のある言葉となります。

「今さら」とあきらめるのか、「今から」と決断するのか、「今なら」と行動するのか、今日みんなの心には、どの「今」があるのでしょうか。

「今」に「心」と書いて「念」という字になります。「一念発起」という四字熟語がありますが、「一念」と書けば、「いつまでも心にとどめる思い」という意味になります。どうせ心に思うなら、プラスの言葉を思い浮かべましょう。進級・卒業も間近です。一人一人が「今から」「今なら」の気持ちをもつのにには一番いい時期だと思います。

先ほど言ったように、3学期は1学期や2学期と比べると、学校に来る日は随分少ないです。油断しているとあっという間に終わってしまいます。特に6年生は「卒業」という大きなめあてがあります。この伝統ある伊岐佐小学校を立派な6年生として卒業できるように、これからもしっかりと頑張っていきましょう。また、1～5年生の皆さんも、4月にしっかりと進級できるように頑張っていきましょう。皆さんの頑張りに期待しています。

2学期末はインフルエンザの流行により欠席する子が増えました。例年、長期休業明けに体調を崩す子も増えています。基本的な生活習慣を見直し、生活のリズムを取り戻すことで3学期を元気に過ごせるようにしていきましょう。

